

2月18日(木曜日)

ドル/円

ドルの買い意欲は続くか？

17日(水)の主な推移

ダウ平均株価

10309.24ドル
(+40.43ドル)

米長期金利
(10年債利回り)

3.7383%
(+0.0760%)

NY原油先物

77.33ドル
(+0.32ドル)

チャート: 30分足 17日(水)朝7時 ~ 18日(木)朝7時



※チャートは30分足 日本時間にて表示 ※左表は終値ベース、()は前日比
出所:外為どっとコム

- ① 欧州株の堅調さを背景にリスクを積極的に取りに行く機運が高まり、クロス円(ユーロ/円、豪ドル/円など)で円を売る動きが強まった。これを受けてドル/円でも円安・ドル高が進行した。
- ② 22時30分に発表された米1月住宅着工件数が年率換算で59万1000件(市場予想:58万件、前月:55万7000件)、23時15分に発表された米1月鉱工業生産が+0.9%(市場予想:+0.7%、前月:+0.6%)と、双方ともに強い結果になった。これを受けてドルは全面高となり、ドル/円でもドルが上昇したが、91.00円を超えると上値の重さが顕著。その後一部通信社が米中ビジネス評議会(USCBC)代表の話として「中国は今年人民元の切り上げを容認する見通し」と語ると、ドル/円はドル売り優勢となった。
- ③ 日本時間18日午前4時頃に発表された米連邦公開市場委員会(FOMC)の議事録において、(1)資産売却を近い将来開始することを支持するメンバーもいた(2)2010年の国内総生産(GDP)見通しを2.8—3.5%に上方修正したことなどが明らかになると、米国の出口戦略への期待からドルが全面高となった。

巻末の特記事項を必ずお読みください。

上昇要因(ドル高・円安)

- ・米経済の回復
- ・米長期金利の上昇
- ・米国の超低金利政策の長期化観測の後退
- ・金融市場全体のドル売りムードの緩和
- ・日銀の追加資金供給
- ・日本の財政赤字への懸念

下落要因(ドル安・円高)

- ・米金融規制案への懸念
- ・米国の超低金利政策の長期化観測
- ・米長期金利の下落
- ・米経済の回復の鈍化
- ・外貨準備通貨としてのドル需要の減退
- ・米財政赤字悪化懸念の高まり
- ・金融市場全体のドル売りムードの高まり

本日の見通し

本日の予想レンジ: 90.50-92.00円

足元のドル/円は、米国の出口戦略への期待感からドル買い・円売りに傾きやすいムードが漂っている。経済の先行きに前向きになれるニュースが重なったことでリスクに対する積極性が高まったことも、クロス円主導での円安の進行に拍車を掛ける材料となる。

ただ、FOMC議事録という大きなイベントを通過して手掛かり材料に一服感がある中、ドル/円はどこまで上値を伸ばせるかは未知数だ。91円台では年度末を意識したリパトリのドル売り・円買い注文も厚いとみられる。経済指標のみならず要人発言なども併せ、どれだけドルの買い意欲が続くかがポイントとなってくる。

また、本日は日銀金融政策決定会合が開催され、金融政策が発表される。また、15時30分からは白川日銀総裁の定例記者会見も予定されている。海外では日銀に対する追加緩和期待もあるため、何も新しい材料が出なければ円高に振れる可能性もあり、注意を払っておきたいところだ。

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 時間は「日本時間」

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表数値	市場予想
2/18(木)	—	○	日銀金融政策決定会合(17日～発表)	0.10%	0.10%
	22:30	○	(米)1月生産者物価指数[前月比]	+0.2%	+0.8%
	22:30	○	(米)1月生産者物価指数[コア:前月比]	±0.0%	+0.1%
	22:30	○	(米)2/14までの週の新規失業保険申請件数	44.0万人	43.8万人
	24:00	○	(米)2月フィラデルフィア連銀景況指数	15.2	17.0

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、※予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2010 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com